

ボランティアに参加した生徒の感想



ボランティアに参加するのは初めてではありませんでしたが、毎回参加する人は年齢が違ったり同じくらいだったりします。ボランティアを通して人との関わりを学ぶことが多いです。

今回は長時間立ちっぱなしで脳に障害がある方のお手伝いをしました私が疲れているのを察して下さり、ポカリスウェットや甘いお菓子を差し入れてもらったことで緊張もほぐれ、甘いものをいただいたので最後まで立って活動することができました。

人の優しさを改めて感じると共に、仕事をするの大変さも学ぶことが出来ました。こういった経験は社会に出る前にすると自分自身の糧になると思います。

特に夏休みはボランティアに適しています。勉強の箸休めにも良いと思います。来年も参加したいと思います。

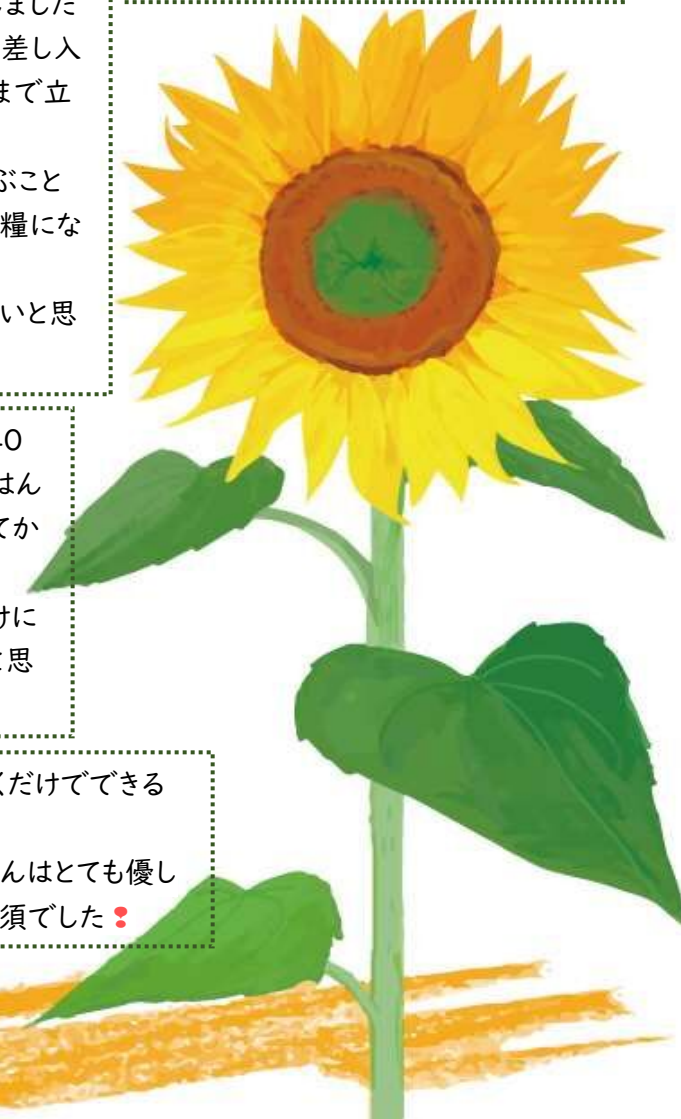
地域の方と一緒に活動したり、スイカを食べたりできて楽しかったです。

私は保護猫のお世話をするボランティアに参加しました。30匹~40匹くらいの猫たちが保護されていて、猫たちのトイレ掃除をしたり、ごはんのお皿を洗ったり、床を拭いたりしました。猫たちはみんな人懐っこくてかわいい子たちばかりでした。

生命を扱う活動はとても大変だと実感しました。色々考えるきっかけになる、貴重な体験をさせていただきました。参加できて本当に良かったと思います。

サマーボランティアは1日なので、応募して説明を聞き当日に行くだけでできる上に種類があって自由度が高いので好きなものを選べます🍌

実際に環境保全のボランティアをやってみて、教えてくださる皆さんはとても優しく、流し素麺もできて楽しかったです。暑かったので冷感グッズは必須でした🍌



夏 調布 Summer ボランティア 2024



参加生徒氏名

参加プログラム

S・K	No.13.深大寺 No.18.仙川保育園
K・A	No.44.保護犬猫情報発信センターラフスペース
I・A	No.34.22 世紀の森づくり・神代
S・K	No.11.しばさき彩ステーション
O・H	No.34.22 世紀の森づくり・神代
K・S	No.30.凸凹森の会
O・H	No.27.調布ドリーム
O・S	No.4.カニ山の会 No.30.凸凹森の会 No.34.22 世紀の森づくり・神代
T・S	No.44.保護犬猫情報発信センターラフスペース



ありがとう

担当者より・・・ 調布サマーボランティア 2024 へのご参加お疲れ様でした。

皆さんの活動報告から楽しそうな様子を知れて、とてもうれしく感じています。

ボランティア活動を体験してみて、いかがだったでしょうか。初めての場所で、関わったことがなかった人たちと出会い、とても緊張されたのではないのでしょうか。

私たちは、調布サマーボランティアが皆さんにとって挑戦するきっかけになってほしいと思っています。褒められたこと、嬉しかったこと以外にも、「思っていたものと違う」など、実際に体験したからこそわかったことがあるかもしれません。人はちょっとした経験をきっかけに大きく成長します。「必要ないように見えることをやってみること」、「与えること」の経験は、あなたの人となりにより大きく豊かにしてくれると考えています。ボランティア活動を通じて、自分の知らなかった一面を見つけてください。市民活動支援センターでは、いつでもボランティア活動に関するご相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。お待ちしております。

「深大寺」

周りを取り巻く自然、名物の深大寺そばに惹かれ、多くの方が訪れるお寺
隣接する都立神代植物公園とあわせて憩いの場として有名

「仙川保育園」

一人ひとりの子どもの成長と個性を大切に、様々な体験を通して感動や発見、感性を豊かにする場面を取り入れ、生きる力を育んでいる



「22 世紀の森づくり・神代」

100年度の都市の森づくりを目指す活動をしているボランティア団体
植樹、間伐や林床の草刈り・落ち葉かき、森の保全や整備作業、植物・昆虫などの調査、昆虫観察会や地域 交流イベントを行っている

「調布ドリーム」

高次脳機能障がい者のための社会参加、社会復帰を目的とした通所施設
一人のリハビリはつまらなくても、みんなでやれば楽しくなるをモットーに日々活動している

「凸凹森の会」

2000 年夏 活動 START
布田崖線緑地の有効活用について自然保護と安全な公園づくりの観点から、市民のアイデアを生かしつつ、四季を通して緑地を観察し、手入れやイベントなどを行い、どのような公園、緑地が魅力的なのかをじっくり時間をかけて夢を膨らませていく「作り続ける公園づくり」を行っている

「カニ山の会」

国分寺崖線の雑木林の保全活動を行っているボランティア団体
2013 年、調布市緑と公園課と「調布崖線樹林地保全活動協働事業 合意書」をとりかわし、深大寺佐須地域に残る貴重な雑木林を守るべく会員間で話し合いながら活動をしている



「しばさき彩ステーション」

地域の住民が地域の課題を共に気づき、支え合う意識が生まれる
～地域と協働するネットワーク拠点～を目指して 2019 年 7 月柴崎に OPEN
地域の高齢者や子育て世代などさまざまな年代の人達が集い、交流する拠点として活動の幅を広げている
毎月さまざまなイベントが開催され、イベントのない時間帯は「カフェタイム」としてコーヒーなどを楽しむこともできる地域が主体の「みんなの居場所」

「保護犬猫情報発信センターラフスペース」

保護猫たちが体や心を癒しながら、ご家族との出会いを待って過ごしている
里親希望の方もそうでない方も利用できる繁殖猫として働かされていた、ほんの僅かな理由で売り物にならないと放棄された、動物実験に体を使われたなど、人間の身勝手により振り回され、しなくていい苦勞を重ねてきた子達ばかり

しばさき彩ステーション



22 世紀の森づくり・神代



サマーボランティアはとても楽しく、夏休みを充実させることができました。
深大寺の掃除と保育園のボランティアに参加し、それぞれ活動は大変なところもありましたが、周りの方達が支えてくれて、終わった時の達成感もあり、また参加したいと思いました。
保育園で、園児から折り紙や手紙をプレゼントしてもらったことはとても思い出になりました。

調布ドリーム



カニ山の会



令和 6 年度
調布市社会福祉
協議会のしおり

地域の方と一緒にご飯を作ったり、歌や音楽での交流を通して、あまり経験することが出来ないものなので、新鮮でとても良い経験になったなと感じました。
また、自分たちで楽しみながら活動を行っていることに魅力を感じ、機会があれば今後も参加してみたいと思いました。

深大寺



凸凹森の会



仙川保育園

